

件名(題名)「コロナ禍 利用者の方へお話を聞いてみました！」 実施日 5月20日(水)

皆様、こんにちは！コロナウイルスのため利用者の方に、外出自粛をお願いしている状況が続いています。そんな利用者の方たちにお話を聞いてみたのでご覧ください！

○内田 幸一様



世界にコロナウイルスが広がってしまいとても大変なことになってしまいました。施設生活で困っていることは買い物に行けないことです。少し前にドライブで外に出られたのはとてもよかったです。皆さんも気を付けて生活してください。

○成田 孝一様



一番困っていることは買い物に行けないことです。近隣のセブンデリや施設の買い物代行を利用していますが、自分で外に出て買い物をしたいです。早くコロナウイルスが無くなり外の空気を吸えるようになり、人とのふれあいが元に戻ってほしいと思います。

○青戸 幸夫様



単独で買い物に行けないことや、外の友達と会うことができないのが辛いです。施設内の生活でもソーシャルディスタンスを意識しているため、移動もできなくて部屋にいることが多く退屈です。早く外の友達やボランティアの人たちと会いたいです。

○西澤 幾代様



買い物ができないのは嫌ですが、そんなに不自由は感じません。職員の方が一生懸命対応してくださるのでとても助かっています。コロナウイルスが収束してボランティアの方たちが早く来れる状態になってほしいです。みなさんも気を付けてください。

いかがでしたか？

利用者の皆様が共通して話されていたのは、買い物に行けないことがとても困っているとの事でした。近隣のイオンレイクタウン等も休業している状態が続いています。少しずつ感染者も少なくなり緊急事態宣言の解除に近づいていますが、まだまだ油断ならない日々が続いています。今後も利用者の健康に気を付けながら支援をしていきたいと思えます。

記事：中村